

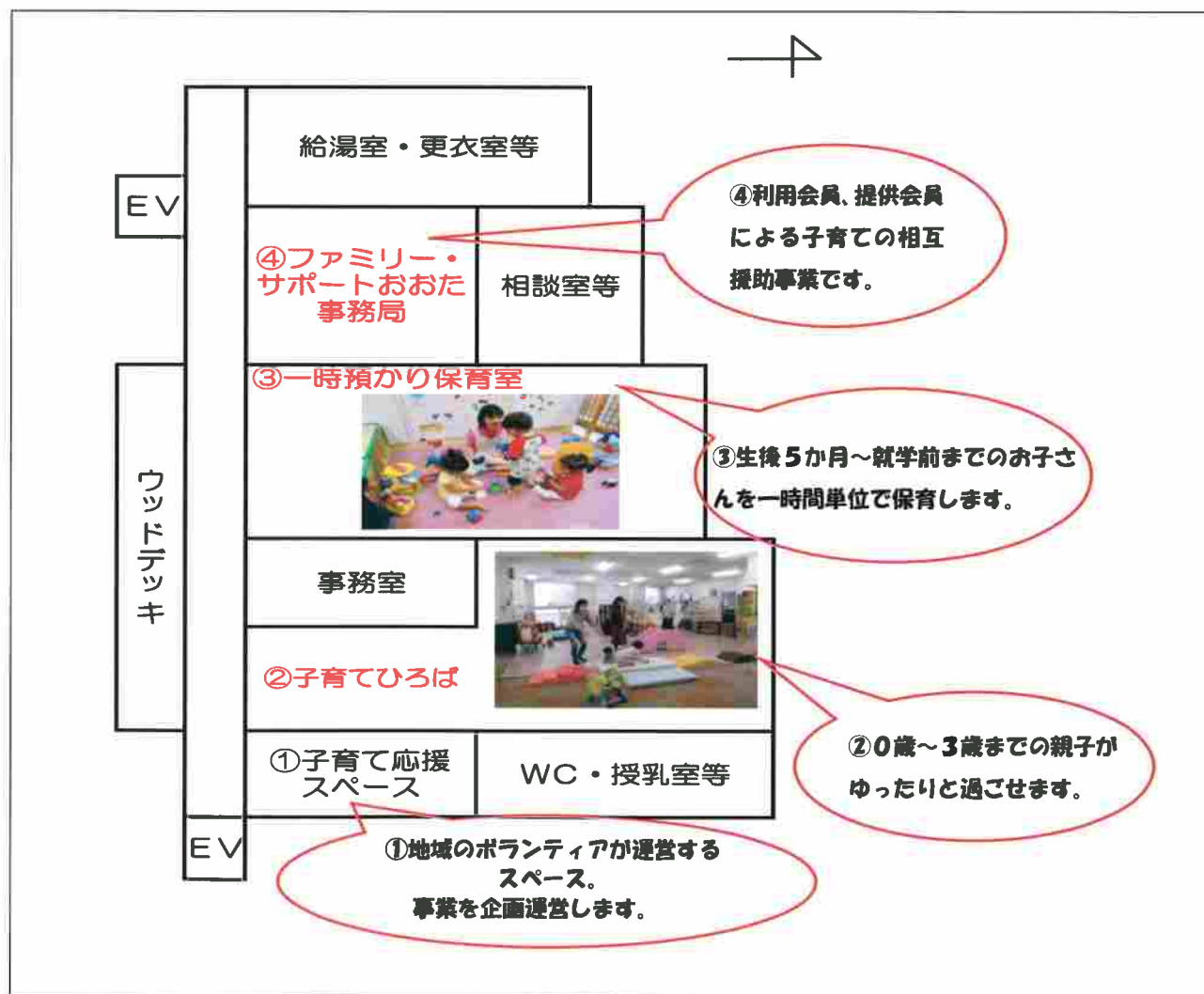
子ども家庭支援センターの一部事業が移転します

キッズな大森の以下の3つの事業が、スマイル大森 4 階にお引越し!

②子育てひろば ③一時預かり保育室 ④ファミリーサポートおおた

移転開設時期(予定) 令和8年 10 月

スマイル大森 4 階子育て支援施設レイアウト



※①「子育て応援スペース」は、キッズな大森1階「子育て応援コーナー」とともにボランティアにより運営される予定です。

※ 多彩な区民活動が行われる「スマイル大森」にキッズな大森の一部事業が移転します。子育て世代と様々な世代との交流や地域ぐるみの子育て支援がますます活発になることが期待されます。

こどもを事故から守りましょう。身近にある危険、再点検しましょう！



こどもまんが
こども家庭庁

こども家庭庁ホームページより



ハンドブックはこども家庭庁のホームページからダウンロードできます。イラストで事故の場面を紹介。

わかりやすいハンドブックです。一度ご覧ください。

こどもの事故防止ハンドブック 目次

1 窒息・誤飲事故

2 水まわりの事故

3 やけど事故

4 転落・転倒事故

5 自動車・自転車関連の事故

6 挟む・切る・その他の事故

7 もしもの時の「応急手当方法」



～ようやく暑さも和らいできました。食欲の秋！ですね。時短調理のメニューを区立保育園の栄養士さんのレシピからご紹介します。～



かぼちゃの豆乳みそスープ（汁物）

【材料（4人分）】

冷凍かぼちゃ 200g

玉ねぎ 1/2 個

刻み油揚げ 30g

水 700ml

※スープの素 適量、みそ 大さじ2、
調整豆乳 200ml

【作り方】

- ① 玉ねぎは短冊切りにする。
- ② 鍋に水を入れ、玉ねぎ、油揚げ、冷凍かぼちゃを加え煮る。
- ③ 具材に火が通ったら、
※を加えて味を調える。

★ 区立保育園では、冷凍かぼちゃや刻み油揚げは使用していません。家庭用のレシピです。

あなたの近所の児童館

大森東一丁目児童館

〒143-0012 大森東一丁目 31 番 3-105 号

電話/FAX: 03-3763-3288

大森東図書館の 2 階部分にあり、エレベーターは無く、ベビーカー置き場は 1 階に設置されています。2 階に上がると下駄箱に靴をしまって玄関ゲートのロックを開けたら児童館です。太陽光がたっぷり差し込む明るい館内です。0、1 歳児専用の「赤ちゃんテラス」、乳幼児専用の「ほのぼのルーム」、個別相談もできる「相談室」、遊戯室があります。1 日を通して、乳幼児親子がゆっくり過ごせる施設になっています。

◎取材日の 8 月 28 日は歯科相談日

2 名の歯科衛生士さんが講師の歯科相談日。歯の模型や歯ブラシを使って歯磨きのポイントや赤ちゃんが嫌がらずに歯磨きをする方法やテクニック等を教えていただき、ママからの質問も沢山ありました。



〈乳幼児のプログラム〉

1. 体操タイム・月曜日～金曜日

10:30～10:45 体操・手遊び・読み聞かせ

2. 手遊びタイム・月～金曜日

16:40～16:50 手遊び・読み聞かせなど

3. あかちゃんタイム 火曜日・木曜日・金曜日

14:30～14:45 ふれあい遊び・情報交換など

4. もっと遊ぼうタイム・水曜日

10:45～11:00

5. アスレチックタイム・金曜日

10:45～11:20 大型遊具で運動遊び

6. パパもいっしょに体操タイム・土曜日

10:30～10:45 体操・手遊び・読み聞かせ

7. おひざにだっこのお話会・第 1 土曜日

10:45～11:00 図書館の方による読み聞かせ



⇐こちら ◎詳細プログラムは

下丸子四丁目児童館

〒146-0092 大田区下丸子四丁目 25 番 1 号

電話/FAX: 03-3758-2420

多摩川土手添いの緑の多い、環境に恵まれた場所にある。高齢者在宅サービスセンターとシルバークーピアとの複合施設で、2 階が児童館です。館内は柱や壁に木製アートパネルが飾られてとてもかわいい児童館です。室内はワンフロアで広々とした遊戯室は窓が大きく緑道からの光が差し込む明るく開放的で低めの舞台もあります。取材に行った日は夏休み中のため、10 時から遊戯室で高学年男子がドッジボールで汗を流して遊んでいました。遊戯室の使用はみんなで相談し決めるそうです。工作室、図書室では小学生が塗り絵、折り紙・切り絵を楽しんでいました。高学年の男子数名が「キュービックゲーム」を解説書を見ながら完成させて喜んでいました。隣にはじゅうたん敷きの乳幼児専用室で、小さな子どもがママと遊んでいました。最近、土曜日はパパとお子さんの組が多く、長時間遊んでいくケースが増加しているとお話でした。男子トイレにもベビークープ、おむつ交換台が設置されており、使用済みおむつ入れ、ビニール袋等整っておりました。



〈児童館のおすすめ!〉

- ・乳幼児プログラムは、体操は毎日、測定会や手形アート作成は毎月行っています。また、秋のお楽しみ会など季節行事も行っています。
- ・乳幼児優先のスペースがあり、ままごとや音の出るおもちゃで遊んで過ごすことができます。
- ・平日は午前中の利用が多いですが、午後幼稚園や保育園の後に利用する人もいます。土曜日はファミリーでの利用が多く、大型ブロックや電池で動く電車であそぶ姿が見られます。



◎詳細プログラムは こちら⇒

ファミリー・アテンド事業

生後6か月～12か月の乳幼児（第1子）を育てるご家庭を対象に、毎月訪問をする「**見守り訪問**」と、希望するご家庭にボランティアを派遣する「**伴走支援**」を行っています。

見守り訪問

毎月約1,100件のお宅を訪問し、玄関先で親子にお会いしています。

～ご利用者様の声～

- ・定期的に来ていただいて、子育てを応援してくれて、有り難かったです。
- ・“親身になって話を聞いてくださる方がいる”と思えただけで心強かったです。
- ・育休で人と話さない中でこうして大人と会話できる時間は貴重でした。



インスタでも子育て情報を発信中です。

伴走支援

オーガナイザー（コーディネーター）がご家庭のご要望をお聞きし、ホームビジター（ボランティア）がサポートしています。



訪問の様子が「シティーニュースおた8月号」で放送されました！

ぜひご覧ください！



～ご利用者様の声～

- ・ビジターさんが来てくださることが心の支えで、毎週楽しみにしておりました。
- ・赤ちゃんを気にかけてくれる人はいますが、母である私のことを気にかけてくれる方はなかなかいないので、気にかけてくれる、認めてくれる人がいると思えるだけで嬉しかった。
- ・赤ちゃんと二人だと出かけるのが心配だった。初めの一步を押してもらって、自分だけでも大丈夫になりました。

子ども家庭支援センター相談調整担当（連携強化）

電話 03-6410-8551

事業の詳細
はこちらへ

